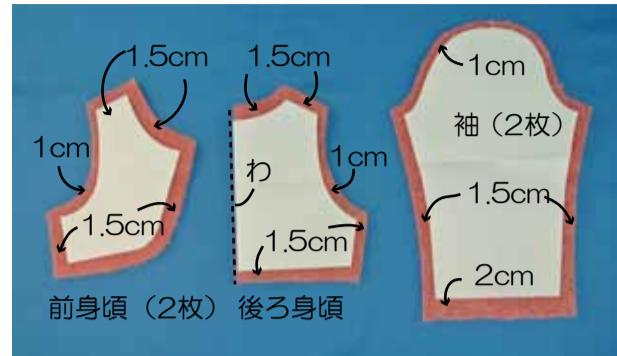


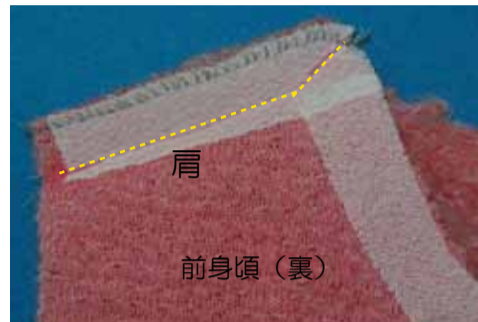
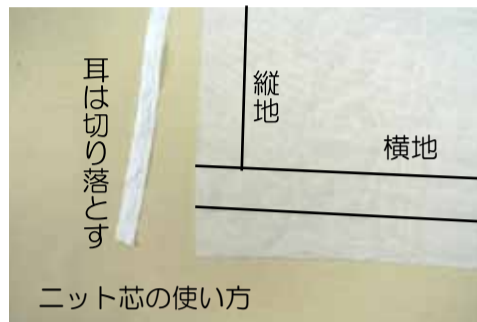
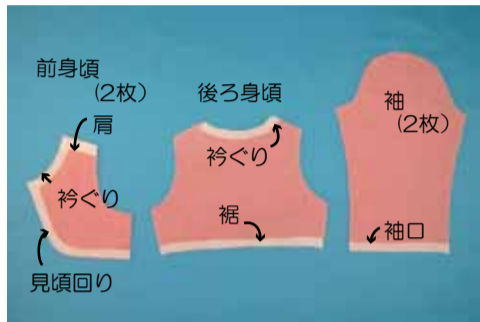
作品見本



縫代の付け方 (参考)



※接着芯は表地と同じ大きさに裁断してから表地の裏にアイロンで貼ります



① 芯を貼る

①-1 前身頃の肩、見頃回り、衿ぐり、裾、袖口にニット芯を貼る

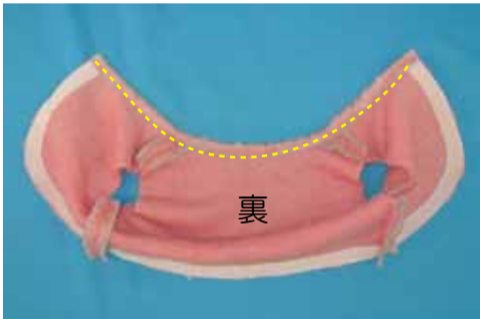
芯を縦地(縫代+0.5cm)横地(縫代巾を裁断する)肩は伸び止めのために縦地を使う伸縮が欲しい裾や袖口は横地を使う

② 肩を縫う

前後身頃を中表に合わせ肩を縫い縫い代を割る

③ 脇を縫う

前後身頃を中表に合わせ脇を縫い縫い代を割る



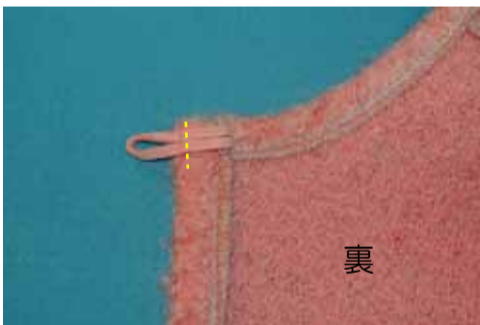
④ 衿ぐりを始末する

縫い代の始末をし、出来上がりに折りに折り縫う

⑤ 身頃回りを始末する

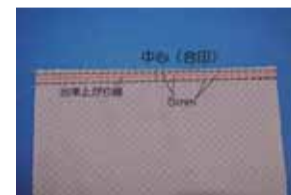
⑤-1 縫い代の始末をし、出来上がりに折りに折り縫う

※右身頃にループをはさみこみ縫う



⑤-2 ループを外側に倒してステッチでとめる

ギャザーの入れ方



*レジロン糸(ニット地用の糸)を使用すると滑りが良くギャザーを寄せやすい

① 出来上がり線をはさみ上下5mmの所にミシンをかける(上糸の調子を少し緩めておく)

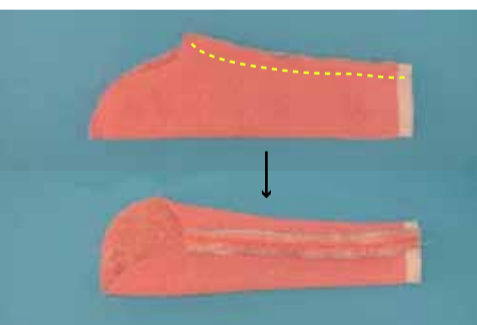
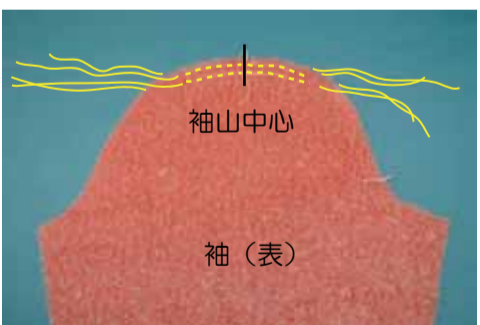
② 表に返して下糸を2本一緒に引きギャザーを寄せる(反対側からも引く)



③ 両端と中心に待ち針をとめギャザーが均等になる様に寄せる

④ 出来上がり線を縫う

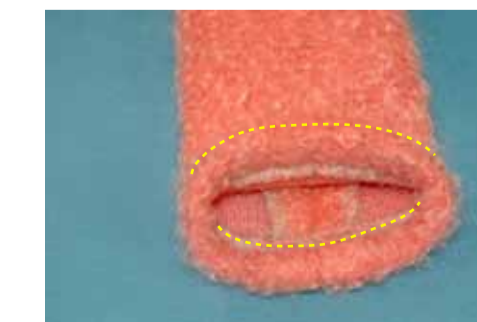
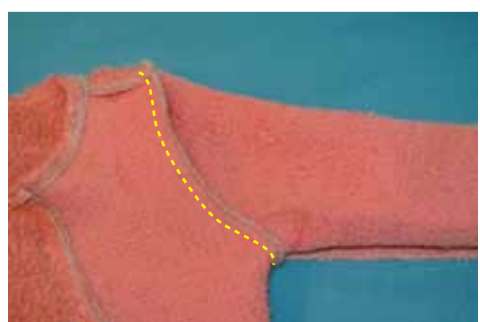
⑤ 下のギャザーミシン糸を抜く



⑥ 袖を縫う

⑥-1 袖山にギャザーを寄せる(ギャザーの入れ方参照)

⑥-2 袖を中表に合わせ袖下を縫い、縫い代を割る



⑦ 身頃に袖をつける

身頃と袖を中表に合わせ縫う

⑧ 袖口を始末する

縫い代の始末をし、出来上がりに折りに折り縫う

⑨ ボタンを付ける

左身頃にボタンを付ける